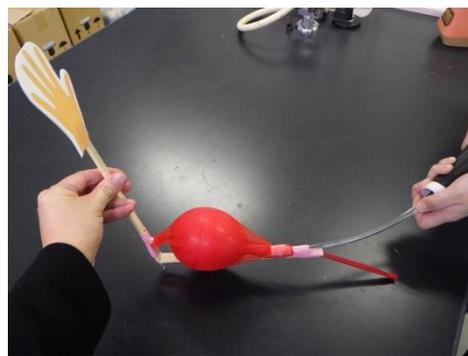


# 「きんにくん」をつくろう

## 用意するもの

- 割りばし (2本)
- ビニールチューブ (30cm 程度)
- 風船 (丸形1 細長1)
- みかんネット
- 輪ゴム
- はさみ
- ビニールテープ
- セロテープ



### ① 関節をつくる

割りばし2本を頭の側(太い側)を合わせて重ねる。(図1)

頭の部分をたてに包むようにセロテープをぴったりはりつける。(図2)



図1

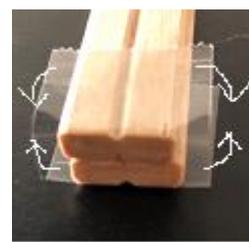


図2

はみ出た部分も折り曲げて貼り付け、図3のような形にする。

ひっくりかえして割り箸を伸ばし、つなぎ目にビニールテープをはる。(図4, 図5)



図3



図4



図5

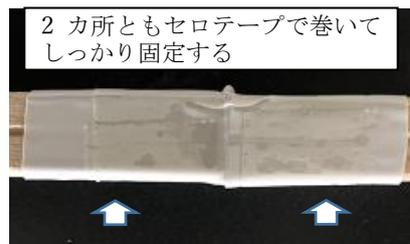


図6

貼ったビニールテープを巻くようにセロハンテープでしっかり固定する。(図6) 曲げると図7のようになる。



図7

② 外側の筋肉をつくる

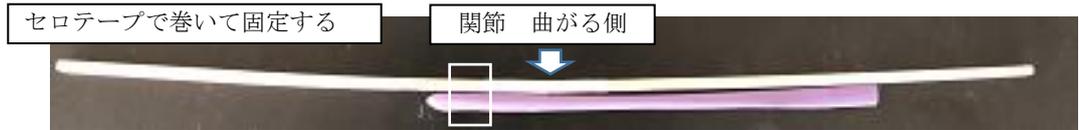


図 8

割りばしでつくった関節を伸ばし、細長い風船の一方を関節にちかい位置（関節から3～4cm）にセロテープで巻いて固定する。（図8）

風船をかるくひっぱってもう一方の端を割りばしにセロハンテープでまいて固定する。

（割りばしを関節の位置で曲げると自然に元に戻るくらいでよい。図9）

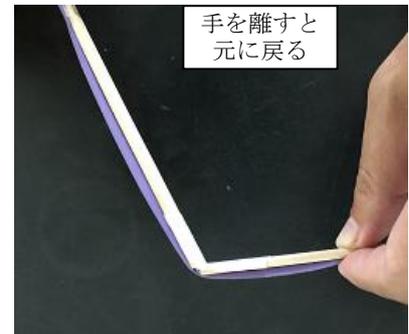


図 9

③ 内側のきんにくをつくる



図 10

風船を輪ゴムでビニールチューブにとりつける。（図 10）  
（一度風船に息をいれておくと膨らみやすくなる）

風船をみかんネットになるべく奥まで差込み、ネットの根元をセロハンテープで巻く。（図 11）



図 11

外側のきんにくの反対側（関節が曲がる方）に内側のきんにくを固定する。細長い風船を固定したセロハンテープの上に重なるようにネットとチューブの位置をそろえ、ビニールテープで巻いてしっかり固定すること。（図 12）



図 12

完成！